

令和8年度 那賀町産業厚生常任委員会視察研修報告書

- 日時：令和8年5月12日（火）～5月13日（水）
- 視察先：島根県飯南町立飯南病院／島根県美郷町
- 参加議員：幾田 博行、和田 豊一、高木 健多、重 陵加、川原 武志、山上 健造、新居 敏弘、久川治次郎



【考察】 産業厚生常任委員長 幾田 博行

○島根県飯南町立飯南病院

総合病院を目指し町民・町・病院・議会が一つになり取り組んでいると感じました。まず地域住民が飯南町の医療を守り支援する会を立ち上げ、住民が中心となりいろいろな活動に取り組んでいる。それに対して飯南病院も総合診療に向けて全職員で取り組んでいると思いました。町民・医療職員・町・議会が一つになり取り組んでいく事が那賀町に一番必要だと感じました。

○島根県美郷町

話を聞いてみると、住民の鳥獣被害の認識と意識が非常に高く、自分の農地は自分で守るという取り組みがさかんで、猟友会駆除班への依存度が低く、地域住民と駆除班との関係性も良く、駆除の報償費を支払っていないという事もあり、駆除したジビエの利用も数多く行っており、鳥獣対策の数少ない成功事例だと思いました。担当者や担当課長が中心となり、どれだけ情熱をもって住民を取り込み、住民・町民・議会が同じ目標に向けて一つになり取り組んで行く事が一番重要だと感じました。